



あやせ

AYASE

市議会 だより



綾瀬市議会
ホームページ
QRコード

No.187

令和2年(2020年)5月
発行 綾瀬市議会
編集 議会報編集委員会
☎0467-70-5644
✉wm.705644@city.ayase.
kanagawa.jp

ホームページ <http://www.city.ayase.kanagawa.jp/gikai/gikaitop.html>



消防本部の新庁舎が完成し、3月7日から運用しています

令和2年度6会計予算を賛成多数で可決

副市長に内藤勝則氏を選任することに同意

3月定例会

3月定例会が、2月25日から3月16日までの21日間の会期で開かれました。この定例会では、令和元年度一般会計ほか2特別会計の補正予算、令和2年度6会計予算、綾瀬市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例、綾瀬市市営住宅条例の一部を改正する条例、指定管理者の指定、市道路線の認定、綾瀬市副市長の選任など、市長から提出された24議案を審議し、それぞれ可決、同意、承認しました。議員提出議案では、意見書1件を可決しました。(審議結果は4ページに掲載)

施政方針 並びに新年度予算

市長は、令和2年度一般会計予算29.3億4千万円を柱に、6会計予算を提案しました。併せて新年度の施政方針演説を行い、「今後開通する(仮称)綾瀬スマートインターチェンジを生かしたまちづくりを進めるため、地域経済発展の契機となる、道の駅の整備に向けた手続をはじめ、市内企業の競争力強化への支援、待機児童の解消、さらには多文化共生に向けた取り組みなどを通じて、5つの政策を強く推し進め、持続可能な都市としての発展にまい進していく」と述べています。

主な施策は、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ関連事業、「道の駅」の整備、綾瀬シンボルロード景観形成重点地区の指定、活力と魅力に満ちた綾瀬をつくる創業者への支援、旧消防本部庁舎跡地の活用、あやせ工場のブランド化に向けたPR活動に対する支援、住民参加型移動支援事業への支援、骨髄などを提供しやすい環境づくり、民設放課後児童クラブへの支

援、保育所の人材確保の推進、病児保育事業の実施、学習用ICT環境の整備、被災状況確認用ドローンの導入、あやせっ子日米交流事業の実施などで、6議案をそれぞれ可決しました。

補正予算

一般会計(第7号)、下水道事業特別会計(第1号)、深谷中央特定土地地区画整理事業特別会計(第1号)の3会計総額で9億7622万4千円増額するものです。一般会計では、感染症対策事業費や小・中学校施設改修事業費などの増が主なもので、3議案をそれぞれ可決しました。

条例

綾瀬市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例をはじめとする5議案をそれぞれ可決しました。

工事請負契約の締結

令和元年度旧消防庁舎解体工事の請負契約の締結を可決しました。

指定管理者の指定

綾瀬市深谷大上ふれあいの家の指定管理者として、大上地区社会福祉協議会を指定するもので、可決しました。

市道路線の認定

開発行為により帰属された道路の認定4件をそれぞれ可決しました。

人事案件

○綾瀬市副市長の選任について
○綾瀬市固定資産評価員の選任について
内藤勝則氏(早川城山)を選



市公認キャラクター「ブタッコリ〜」

任することにそれぞれ同意しました。
○綾瀬市監査委員の選任について
見上正信氏(大上)を選任することに同意しました。

議員提出議案

○中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

中高年のひきこもりは、個々人やその家族だけの問題ではなく、社会全体で受け止めるべき大変重要な課題と捉え、実効性ある支援と対策を求めるもので、可決しました。可決した意見書は関係機関に提出しました(意見書の全文は3ページに掲載)。

専決処分承認

一般会計補正予算(第6号)として、寄附金に対する返礼品贈呈などに係る経費を計上したもので、承認しました。

お知らせ

市民の皆様のご健康と安全を第一に考え、市を挙げて取り組んでいる新型コロナウイルス感染症拡大防止に、職員が万全の体制で取り組めるよう、また、市内で感染が広がった場合などに、議決機関として責任を果たせなくなる恐れがあるため、本会議(最終日)を繰り上げ、3月16日に行いました。このため、3月16日、17日、18日に予定していた一般質問は中止となりました。